(日曜木)

四十一時かべつて

まと裂りほどこして、は、 これが、 だけの色々な特像も出来てゐる、はしないか?しかもノーチラス就に搬突し した事はないも、又それに備へるが徹底中のノーチラス就に搬突し した事はないも、又それに備へるが、その離けて崩れた大きな水塊、狭い位の塗力だ、衝突した處で大ち、その離けて崩れた大きな水塊、狭い位の塗力だ、衝突した處で大

塔州を計館と同地の正規長及保証。さるなく機販を極めてゐる、共産が一千名は八日解線予定保障の費。特優體または人質さされ張服至ら。 隙に渡してゐる 一般に渡り間地・ 一般に変してゐる

來連した張宗昌氏「神動にて自動

百廿五哩潜航

潜航探檢に理想的ノ號

「炭酸ガスの排出そ

切關係セ

の積り

老母の頼みで旅順で暮らす

けふ來連の

張宗昌氏語る

二週間

を期

國民政府に参加することとなっ

長江まで

廣東北伐軍の意氣込

軍は闖鍋田で決定北方軍を糾第二集関軍は馮玉軒、第三集

東北海軍

出動拒絕

胡漢民氏近く

復設に盛々降へられたが続て歴史 薗山へ 実総に駅みて近く前山に移す機像 なは解光荷氏は胡漢氏氏に関する なは解光荷氏は胡漢氏氏に関する

南京政府の

公債否認

民政黨が强硬に主張

を禦莫省政府部席に低命の代京十日数】行政院会議に馬高

寗夏省主席

軍々縮によ

名を「定義」と改め 支那服を纏ふて である

です 月相當命が人つてゐたさいふがのでそれぢや堪 間 評判によるさ張極良氏から毎

世五ケ月がりで続くしい上陸ぶり 森離した別府の美…森脇さよさん なってゐる、おまけに関果殿より で親まで定義となめている。おまけに関果殿より で新人になり切り自動車に同ぶして全まである。おまけに関果殿より で新人になり切り自動車に同ぶしてを設定するたが、一行中にはさきに ながして ない ないました。 名前まで定義となってかり なが人になり切り自動車に同ぶしてを設定するだが、一行中にはさきに 今は宗昌氏夫人のさよさん

銀行側が引受終了とたが大便の確 の千萬元は既に第一脚の五月分を が引受終了とたが大便の確

衛立短(第四十五師)張 衞張兩軍移動

霊核魔東市・程天団氏は八日

何香凝女史

まされにより根盤、外 との以て延続しては悪いの歌が、外では対するが、 といてあるが、 を動物なりさし行政 師師歌が在然年 限 を動きるので、 といてあるが、 といてあるが、 というである、然したの中 配配の のでうである、然したの中 配配の かき であるが、 というないであるが、 というないで、 というないが、 會政調總會 諸問題の對策を協議

學試験にもこれを読む、

本容離客八氏(ツーリスト・ビューロー大連・文部主幹)新任 接押のため同上 奏物のため同上 奏物のため同上

間断のため十日來連漸級本倫氏(東西動業公司事務)

対合のため十日満新本以(奉天醫科大學幹事)

洪湖方面の共産軍

揚子江實塔州占領

多數住民を慘殺、

滿鐵副總裁說

青木鐵道次官談

んゆる配慮が行けれて

奉天支那當局が 遺憾の意を表す 邦人侮辱事件に關し

安子に黙し恐怖不安の念を抱から おいて窓時撃城中の巡撃は繋った 解析事代に関しては微観事館から おいて窓時撃城中の巡撃は繋った 解析事代に関しては微観事館から おいて窓時撃城中の巡撃は繋った して心筋する旨正式に映画の意を とてが出来なかつたものさ

奉天要人歸任

蛇角

◆…さそこは表現である自か無か ドツテかを決めるさいふ酸脱ま アイくご新聞に濁してしまひ、

◆・そんなわけで散えしない。 しまつた後で「時に憎さんは私 の今の話などの程度にお書きに なるんですか、夢支へなけりや なるんですか、夢女へなけりや

院公署参謀長受益、農業職長御職 さなり北平に無征してゐた東北通 ではり北平に無征してゐた東北通 東殿さんの解後の登出が説が面 中の、第二夫人は軽大で空間を でい、百ケ目はが色がで続さあつ それから時々のがある智だが。

倫敦會議の

吹出物の時です



6031

東北人の幻想 たちけら

を突破し得たさの自信(二)

を は、支那人が計日戦争の可能な は、支那人が計日戦争の可能な での東北民衆が初めてどある。 今の東北民衆が初めてどある。

減じたこさ 電影の電影を受けて一時に終なる を開発を選のかれて、 でである。 を関係を選びではれ、 ができれた無ける でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 ででる。

がれるものは日本にあらずして がである。雄に私は我官民が、 ちである。雄に私は我官民が、

「現日で砂運動に悪り、撃天の大 なれば民衆運動の火鍋に先づ煙ではない。想が起す一九二八年春 鍋出さずには高られない。何さはない。想が起す一九二八年春 鍋出さずには高られない。何されない。想が起す一九二八年春 鍋出さずには高られない。何されない。想が起す一九二八年の野菜、一九 役人が織し出す戦戦気分は、そぎず、一九二六年の野菜、一九 役人が織し出す戦戦気がは、そ

就職難の緩和と

政治教育の徹底

實業専門學校長會議で協議

小山南滿工專校長談

方下級官僚の作り出すものに過せる戦争報分は一部の日衆地族 者が就はこれで調子を合せる地

職な勧動に遊皮の総鯱を加へる と集る。これは心理學上監然の と集る。これは心理學上監然の と 様な羽目に留れやうさは夢にも 様な羽目に留れやうさは夢にも 無及級學」の三氏が平準に凝めてしまったことがある。既

は必ず解り解いものがあらう。 は必ず解り解いものがあらう。 は必ず解り解いものがあらう。

された全国中學校是會論に出席後東京その他各地中學校の作製料賞、大き鬼山英一氏も小山校長之同概と 大き第二中學校 丸山二中校長談

上級學校

V



位後 を 保り

粉下おとり 自桩

番 ア 陽 や 以 か け け

三日午後六時より電脳内登場のでは第二倉城一側五十後持後、四届希腊町職事組まで申込のこと

の高端の関連が経際一行た30へて十二十次巻

高岡商議團歡迎會

等々に お使ひ下さ 是非にも

あれ、吹出もの のみ蚊の口あど

あらゆる皮膚の

就職の件。に関しては単校側には自然の本の選出を考別である者には悪校側には自然の選ある者には悪校側には自然の選ある者には悪校側には自然の選出を考別する等その他と地域、採用者側、特別を引きると、またが、特別で引きると、またが、大田者のでは、大田者のでは、大田者のでは、大田者のでは、大田者のでは、東京のでは、大田者のでは、東京の選出を考別である。

六月のお肌は

高いである 【寫真は州玄関の外観】

たが、内部の様でが完成するまでにはなほ根盤の日時を要するものさ見られてゐる、從つて悪れて高輪の舊湖殿脈に新築中の高松宮殿下の新河殿は下事脈と速み、外観は完ざ出來上つ 伊崎縣後直に新御殿に入らせらるとこさはないものさ見られてゐるが、関保者は極力工事なたが、内部の概でが完成するまでにはなほ根當の日時を要するものさ見られてゐる、從つて

高松宮殿下新御殿峻成近づく

幸校

た、 意の氏は直に手続を開封すった一重が原で継続中午後九時五十五六歳の支那人が支那の三十五六歳の支那人が支那の三十五六歳の支那人が支那の手続き

捜査全力を注ぐ 怨恨と強盗の兩說 何?

一一口目 たりにするさ艦 のが戦を勝て、ゐるが、聖人は正 の所為さ見られてゐる、從つて、整理を漸完備と共に一口懸み下 まれず、目下のさころ矢口氏の名 まりなく認めてゐる點がら見ては、解理を漸完備と共に一口懸み下 まれず、目下のさころ矢口氏の名 まりなく認めてゐる點がら見てはいかけられてゐるが、經典な かこと「矢口低が最声楽順へ動動してゐる」なる氏名をおいり、一覧にかけられてゐるが、經典な かこと「矢口低が最声楽順へ動動してゐる」とのらとい



、さらに支那段理応に続き接載」か他を魅って特彰したが常目宛らには「他家、歌號ストリキニーネさ鬼」が、歌伽像から直接正配へ行つた他人の支那科理四級を清後離生、楽上るを借つて代金一国六十段を他の支那科理四級を清後離生、楽上るを借つて代金一国六十段を他の支那科理四級を清後離生、楽上るを借つて代金一国六十段をでは、歌號ストリキニーネさ鬼、の支那人が楽り、温楽子崇沛忠主にひ下来事連は一するさ市内伊勢所教他を、同を九温楽子崇沛忠主にひき接載 ストリキニーネ 支那人が聚仙樓に注文して 自分で受取つて去る

幹部横暴の非を鳴らし **軍福の從業員騒ぐ**

百圓以上の五割減俸を

補充する仕組みさなし 貫際行は

いので

歌総信製品のみであることを受見覚問に被給されるのは首面以下の

年になると工場、機関車、窓流機

ブラ

セの計畫

また競馬ファンに福音 前回の長距離飛行世界記録を破り 雨が祟った 時の宣傳 けふの記念日 夫人殺しに 死刑宣告

にはらず、黒を恋したやうな荒天にまらず、黒を恋したやうな荒天にまらず、黒を恋したやうな荒天に 死がを意味された下都都二郎に新た水がを意味と致らしめ脱散において上頭助教機小鴻内美男夫人はまる 父が近く来哈 程が部においては 八日大連市初音町

氏夫妻は山頃から來院の希腊の名

室に 数要を消入した

冲倶球場に於て擧行 十三日午後四時二十分

17

晴に

レイン

早連益夫、熊谷玄、三氏

怪支那人は

鐘を所持

カン

大連印院內科四病

矢口氏は

果、班票館委は底職の私宅に行った。

保なきこさが明かとなり事代に

佐々木庶務課長語る

兩氏ごも

物の歌をリンドが 動物の歌数でする をつたが、 動作が でき続き をできが、 動作が でき続き でき続き できが、 動に をできば使用 單葉機の安定を増す

村上副院長談

二、航空用昇降舵、方向舵の外更 に二個の水中舵を取削け水上に 於ける操縦性覆波吐を不ならし む

世級本年度賞講派授助さらて新界 の権限者として高級一齢、早海禁 ・ 大幅氏が来連するが更に熊・北氏

型小便輕的想理 音手 器才 按照器付 電話セニミハ番機及が型活営業所





>

(=)

職人脈の支

現てよく人畜のは命な動な磁想な 出所搜查

兩氏

日でも選尾出來ます」と言つてゐ

れ午前十一時人港したが、同様により

市村博士來る

原養丸の輸佐人さして活動して活動し

キニーネ入手の裏面に意外の密路 ではこの版に版か歌版ストリ

十月六年

旅順支店長代理の

ナ紙で安か

しょす

料理に添へ用意周到

は皆目判明せず五里幾中の機にあり機能が膨を地でゆく徐嶷繁碧事能は大きい機の修漑に努めてゐるが、怨恨か、强盗の目的か、犯人は勿論、犯行態一名は些能に跳修がない、この極事他愛感で大連歌歌遊僚に隣東幽釈事態と鑑力し会力の名を騙り、同氏よりの手紙を添へて毒薬混入の支那料理四の名を騙り、同氏よりの手紙を添へて毒薬混入の支那料理四九時五十分ごろ市南大山通正閣繼符辭蔵整へ、同院旅順支店長代理矢口經治氏

支那料理を屆

那人で誰な所持して助

7 常に配売して居り解源ひの友人は **

師かされたが夜はまたラデオ放送

社

心の話言してゐますか

珍らし

の宿直室へ

手形係木内勝蔵(二)及び守衛衛

照告 しや戦場が混入してあるのではな あるうち十一時端に至り殿名無数 たいか」で重要してたり氏から敷っではな あるうち十一時端に至り殿名 大郎 にものであるか ながんでから繋して矢口氏から敷っ 支配人に無釈、山本支配人が馳せ たものであるか では なるうち十一時端に至り殿名 大腿 など ではないけたころには かいして この話を山本 変速してぬる筈の矢口氏が電話口 変感点手能を加へるさ同時に大連 変速してぬる筈の矢口氏が電話口 客感急手能を加へるさ同時に大連 を変速してねる筈の矢口氏が電話口 客感急手能を加へるさ同時に大連 ない この近事に候者かの誤談と思って

銀行と

ても

遙々で棚戶から追つて來て

哈市で同棲中の青年

らの送金も牡縄えがちで生活が

使用機を改装し

人佐準備進む

審判員に

轉仕候間一層御引立の程御願申上候弊店儀從來遼東百貨店にて營業中の

中の處店舗狭隘の為め今般左記に移

大連市伊勢町四八(浪速可角際)

連ア

送呈

を 動い 女夫にする 動の動脈 開と

物カルカン饅頭炊籠織

大分縣

入分縣人會總會 金武 園(富田御持事の事)信濃町 錦水(蓄送東ホテル別館) は本公告な以て通知狀に代へ申候に付新って御出有之候に付前日立に御申込被下度候と城町東亞物産館(電話七〇三七巻)

という方とと言うない。これは、人が言うない。これに 日本警務學會

其他男女レインコート特價品豐富

一着御買上毎に共生地レインハット一個進呈英國製アイデアル地製特價十四圓

チリ紙は福盛號

部分品の取替に依つてが久に使用

家の經濟は

墨所より

爾路本六八五掛 区式程油コンロは無臭、細音、 型式程油コンロは無臭、細音、 製品は膨起の影響なり。 大貨市伊勢向 **斯亞佐護** 久保洋行 ます。さうして共政用は優し木で手腕に一州のごは人

隻中、網名はリウマチスださいふ 日活の漁場紙子が網鎖で目下無 主流で「四谷焼莢」・吹び服を整倒

日活の戦出戦ニが「太空戦

大連浪速町三丁国

五

夏川孙江・美典部将主演大都朝 監督木村大・外設館・2英一郎 PE (養には無人かあります 大日方像・佐久間砂子主演事業 仮督東坊城西長・解散はよ時元 ルンペン語第三回計費の土芝豆 屋川県中心関連提出資・シ裏 祭中會手 學込則志 會者並23 江戸美少年錄 梶 田小兒科 十一日よりの大衆番組 大 盛

罗斯拉接 线十四季复

對しては金一圓毎に乙種抽籤補

助

券を差上げます。

籤補助券、 しては金十

又十圓未滿の端敷に一個毎に一枚の甲種抽

一枚の端

抽對

端敷に

お買上金五十圓未滿

な

買上に限る。

ス第三部東映線県と經徳と、安徳 とい少が順志で、自つ新州の尖端 とい少が順志で、自つ新州の尖端 といりが明めるで、自つ新州の尖端 日下熊磐崎横町の空地に大きな小町である、同サーカス膜は変々である。同サーカス膜は変々である。同サーカス膜は変々である。同サーカス膜は変々である。同サーカス膜は変々である。同サーカス膜は変々である。同サーカス膜は変々である。同サーカス膜は変々である。

輸新棋戦金三

東均城泰長監督學家正喜劇 大日方等。佐久間妙子主演 一大日方等。佐久間妙子主演 一大日方等。佐久間妙子主演 一大日方等。佐久間妙子主演 一大日方等。佐久間妙子主演 一大日方等。佐久間妙子主演 一大日方等。佐久間妙子主演 一大日方等。佐久間妙子主演 一大日方等。佐久間妙子主演 船回 空

四二

ロの

南 日より 空

● 夜●十二時三十分映覧

(可經濟學學是三個)

暗

流

阿

八日よりの新番組

概場の瓦屋(コミ)

思路は、起きあがつた。むつく

る誇を容偉てしご燦に空の月六穹蒼つ一星巨りたで出

篇金黄 演主氏ンソンヨジ。ルア ーガンシ・ズヤジ的界世

切封日一十 銭拾四 下階 スピーサ別特

書映ウユヴレのトンセーバ百力駐の一キート・ルーオ特超スーサラブ・ーナーワ 篇唱高愛性父るら綴ても涙演共譲ンソンロブ・ーテベ嬢ンダ・ンイフセヨジ花名

OF 演主氏ドイロ・ドルロハ 春〇〇〇二二括電町城磐

書映演主大君トルへウラブ犬名

滿 九 す。但し六月三十日迄にお引替へは祖合のごの洋服店でも引替へま一枚の抽籤券ご、賣出し期間中一枚の抽籤簿で、賣出し期間中 發表、 置き下さ 洲 報

新品

恙

七月七日滿洲日報紙上

六月三十日迄 四月三日 1 大連洋服治地会政会大會出上

教にます。 合のごの洋服店でも引替へま 賣出し期間中 立報 で警 0) 1

五等

金五

圓麻爾品第百本

賣出し

ごの店期間中

か本

がらお買上になっな組合員四十五店

お買上に

なつ

ても

券を差上げます。但し現金お買上金五十圓毎に一枚の

四等

金十

三等

金五

金百

| 日本組合通一 圓用商品第卅本 **圓** 用商品券二一本

一百圓 歐庫 (建坪二十坪)

金五

特別是是文化住宅被提問董中世時

その表して、主題は主に地方的に消費せらるト ・ 大型は主に地方的に消費せらるト ・ 大型は主に地方的に消費せらるト ・ 大型はその年歴報五百三十萬の使命を以て設立せられたのは必要が整め、大型はその年歴報五百三十萬の使命を以て設立せられたのは必要が整め、過ぐる大正のなる。 ・ でてるる、されば清洲における運 ・ 大型は主に地方的に消費せらるト ・ 大型はその年歴報五百三十萬の使命を以て設立せられたのは必要が要が要が表して、過ぐる大正のなる。 ・ 大型は主に地方的に消費せらるト ・ 大型は主に地方的に消費せらるト ・ 大型は表して変がを ・ 大型は表して変がを ・ 大型は表して変がを ・ 大型は表して ・ 大型は表して変がを ・ 大型は表して ・ 大型は表して ・ 大型は表して ・ 大型は表して ・ 大型は表して ・ として ・ とした ・ として ・ にして ・ として ・ として

官營取引所の誕生まで

大連の小賣物價

騰貴一

一、低落十

五月末現在の前月對比

大豆や

南京政府が禁止

通商問題未解決を理由に

下陽東線に認可申請中である

中央卸賣市場

五月中に於る賣上高

前月に比し五千六百餘圓減

河 京 歌 洲 輸 出 際銀會議

#原 東京十日登 | 国際戦争師の際衛 か公式交換にもさづいて民能館の か公式交換にもさづいて民能館の か公式交換にもさづいて民能館の ないさの報告があつた様な大等で ないさの報告があった様な大等で ないさの報告があった様な大等で

株主總會 廿九日に開催

で、第三十六期利益金属分の件 二、第三十六期利益金属分の件 一名改選の件及取締役一名の 2000年 20 しませますといった工会で材料からみれば悉く端標料ばかりである、にかしそれかさいつた工会で材料からみれば悉く端標料ばかの帯質にせよ、金に機能するご鑑定は全く動かす品着してもまってある、餌ち整種の構整を無酸して不自然なる映態に置かれてあるために輸出酸さしては極めてやり難いわけである、これが影響の事合だと思つてゐる。更に一般と観視に登場がすることさなる。それかさいつて取形を保止するわけにゆかねからなるべく見込みをれかさいつて取形を保止するわけにゆかねからなるべく見込みである。これが影響のの形式を受けてある。これが影響のの形式を受けてある。これが影響のの形式を受けてある。これが影響のの形式を受けてある。これが影響のの形式を受けているというによって変ったり買ったり出来ねわけである。これのが近点によって変ったり買ったり出来ねわけである。 はそれが親に極敏である、需要地の暗へ働は安いし、豆精の娘きが此によって質賞も出來るが現跡をより多く取れふ特難にあつてと思ふ、これが定期の来さか株であるさいつたものならば一定のと思ふ、これが定期の来さか株であるさいつたものならば一定の

野舎を記せば左の妲し 野舎を記せば左の妲し 一五二、大八一、一一

一、第三十六朋旁蒙報告書、於借 大連取引所信託、社では表る二日 の重役會の決定により來る廿九日 の重役會の決定により來る廿九日 の重役會の決定により來る廿九日

一様でも同じだが特別によって耐食するわけには行かない

一四、一六十。四一

旬出超卅六萬圓

昨年より轉換

六月上旬までの貿易累計を示せ

・ 発において統教を納めることも と 外において統教を納めることも で 本以て本省よりの順脳を待つて解 で 沈を隠ることになつて居る 『奉天 電話』

十十段五原、町ち年六分の物で目が配然は無林一国五十段、新林二 京丸の内帝國機道協會に於て開かる一本人をあ二十月午後二時より東

は腰落風々ながら果食部において

にのに因る。而して相場一般特徴の低級に追随下

一點、金額九萬七千五百十六回に一六百十九回を滅じた、これは内地を質上高は點數一萬三千六百三十一を増加したが、金額は却つて五千市股中央銀貨上場の五月中におけ、して前月に比し點較四千六十一點 要という。 一般の大学を見て、小部四十級内外の 一般の大学を見て、小部四十級内外の を見たるも、月末に地域の出 を見たるも、月末に地域の出 を見たるも、月末に地域の出 を見たるも、月末に地域の出 を見たるも、月末に地域の出 を見たるも、月末に地域の出 を見たるも、月末に地域の出 を見たるも、月末に地域の出 を見たるも、月末に地域の出

してるため根場も下押し、玉着の を構造のましたるため根場も下押し、玉着の 市場験く一貫自二個鉱に及び、内 地より人荷したる標準の起りは監 地より人荷したる標準の起りは監 地より人荷したる標準の起りは監 はより、一覧自二個鉱に及び、内 はより、一覧自二個鉱に及び、内 はない。 はない。 ははいるでは、 はない。 したるため根当も下押し、 芸奈のと根当の投擲につれ遂山入衛州加 人気を呼びこといる

特産は悉く弱材料

三菱支片副長日井經倫氏談

続はおさして青糖組の出班り比較しため続り人無を呼ばず空値に終けて、その他支売物は敷化なく地で、その他支売物は敷化なく地で、その低さいでは、

たうけて東に下

問題調査職し支那 ◆…時

専門今井醫

819,5 114.261.3 \$8,746,7 2,445,1 2,325,9 1.000.8 3,534.1 20.288.3 2,089.2 1,819.0 82.2 968.0 £06.4 85,7 2.614/ 15.4 64.2 ÉCO.I 1.550.2 1.453.6 206,5

4.014.7 7.206.0 1.454.9 1.103.7 19,003,2 26164 0.3

77.9 1.0070 1.420.1 1.5014

1.4C5.2 婦人の病は婦人の手で

まく を飾る

統税問題

間月にむら臓貨二種、低落十一 の大連小戦等使相場はたの処理を開いてはいる。 の大連小戦等を相場はたの処理を表現した。 である。 類に類別による騰落を於せば左の 更に類別による騰落を於せば左の 財政難

滿鐵其他の隣接鐵道ご競爭

支那物(果鄉

三大五大

日本初(現實

朝鮮物(華

九七、五一六

で四苦八苦の

勞農ロシアの二二鐵道

酒 館の衛事者の电告に続いて降城地 の吹鬱を贈るべくこれが具現化に 六 連ぶの満洲椋磯の統称問題に関し 一、海銀その他隣接城道さの数学 住 てほその後報天總領事館において 二、海銀その他隣接城道さの数学 一、海銀の満洲椋磯の統称問題に関し 一、海銀その他隣接城道さの数学 大路の海州椋磯の統称問題に関し 一、海銀その他隣接城道さの数学 大路の高州椋磯の統称問題に関し 一、海銀、シャリヤの谷健道は 収り、東銭、シャリヤの谷健道は 収り 『ハルピン十日要』財政鍵のウス

大連金融組合業績は月末現在人員三百二十六名。 大連金融組合の五月中における大連金融組合の五月中における 収入は三百九萬五千九百四十八金鑑年とてゐる、なほ東郷の四月分 北満貨物の爭奪計畫

七九、四八七 五、六九四四五、六九二五、六九二 大連輸組革績

や…この観塊定野上場をみる際だか は立なるか、或は観りであるとなった。 はでなるか、或は観りであった。 はではなるか、或は観りであった。

大市場さしての形骸を備かるに至ったの取引高も日を認かて増加し続 を輸出光線契約にかける電影が重 を動きになる。 を動きまさるて光線が関いたができる。 を対したは、一般では、一般では、 を対して、 をがして、 をがして をがし、 をがして をがして をがして をがして をがして をがして をがして をがし、 をがし、 をがし

夏のサ

ルバム提響破格品

定時總會 二十日東京で の不作な

産

難ひされて相場

◆ 其與荷拔所(大連支店 ● 其與荷拔所(大連市山縣連) 國際連輸線域大連支店 電話三二五一番 電話三二五一番

●福 漬 行



社

說

為め歓迎 満洲發展の

齊々哈爾方面の 日支威情は融和

電照州十日景 | 職助の三十二郎副郎長以・死 | 大野田討伐に管れる五十六師側和 | 大野田討伐に管れる五十六師側和 | 大野田討伐に管れる五十六師側和 | 大野田対伐に管れる五十六師側和 | 大野田対 | 大野田村 | 大田村 | 大野田村 | 大野田村 | 大野 職建の英米官教師 水は事態を延加してる 時り安否練選ばれ階級 東地には乗、米官教師 軍下の土民に射着され

堰止工夫の 馬城等の限迫襲撃に

鮮農慰安義捐

勞を犒ふ 鮮人居留民會 から慰問團

は高、熊草、食糧品、その他を探」響『長本電話』は高、熊草、食糧品、その他を探」響『長本電話』十日調査の上外方までには縁長を終人居留民會では十二日の伊一環地調査に向った一代は九月約

新職支属も全部後還することに をた事集すること、なつたが在せ をた事集すること、なつたが在せ

防空演習の

協議會、決る

十日入港天郷丸にて配日スエーデン技術を概必使フルトマス博士が、同郷士は配日公使さ共に配ったが、同郷士は配日公使さ共に配ったが、同郷士は配日公使さ共に配ったが、同郷士は配ったが、同郷士は配子を表した。

植民地官吏の

加俸減額原案

□ の七判任官十分の六九十分の四さ 一 一 九さず 一 本様な 高等官 丁分の五た十分の

旬貿易の

サイカの三さす、対任官十分の六を 本書 高等官十分の五を十分の 「対任官十分の五を十分のであったがいよく、情報歌手も完すする。」に、対任官十分の五を十分のであったがいよく、情報歌手も完ます。 「一日各省に興味したる上來るたっこさす。」であったがいよく、情報歌手も完ます。 「一日各省に興味したる上來るたっこさす。」であったがいよく、情報歌手も完まる。 「一日各省に興味したる上來るたっこさす。」であったがいよく、情報歌手も完まる。 「一日各省に興味したる上來るたっこさ」とは、「一日各省に興味を表表」といる。 「一日本名に興味を表表」といる。 「一日本名に現まる。」 「一日本名に表表」といる。 「一日本名に表表。」 「一日本名、「一日本名」といる。 「一日本名、「一日本名」といる。 「一日本名、「一日本名」といる。 「一日本名、「一日本名」といる。 「一日本名、「一日本名」といる。 「一日本名」といる。 「一日本名、「一日本名」といる。 「一日本名」といる。 「一日本名。 「一日本名 (東京十日登) 六月上旬資源は三十六萬五千個の出越を示し例年より約一月早く出越に轄境したが本まりの日本の原因は、棉花の輸入が十十十五十分である。

大十八萬風が多域が減を呈したなったある、とからて標在輸入の本地を動して といらて標在輸入の本

東拓の新職制は

七月中旬に實施

新規事業に一千萬圓投資

菅原東拓總裁語る

洲

貫に意外

總領事の職權は行使する

忌避された大橋總領事談

問題は今回が初めてゃその成行は内外共に重大視してゐる面にはハルビン市業部の策動があるとみられて居る、總領事不承認の重要性を述べたることに支那側がつむじを曲げたもので、その裏件に對する強硬なる意見と着任當初露支記者に與へた會見談に東北側より 總領事 不承認の 通告を受けた、原因は明治洋行事【ハルビン特電十日發】大橋ハルビン總領事は十日支那

原計伐を理由に何成深、陳藤元氏 等の軍隊約十ケ師を職員中でこれ を以て慶東軍の北上に備へんさす るものである、徐徹亮軍に既に長 がに集中し一部は飯州へ飼った。

は、 ・ は、 、 、 は、 、 は

を進めるこ (平天電話)

もこれなが針さして支那酸と突然 が、できょかとめざるやうに解決 では、からないのである。

萬寶山事件と我當局

承認を支那側通告

ビン

の使命たる黎天の山東、海南駅地で記の機れあるためで、同氏北上で記の機れあるためで、同氏北上では中央の補電に作り十一日息

原野を観てのびくした、チャール流を覆って来て無限の宏大な

二コ南下の客だが満城理事公館に は十川戦八時日露支要人の盛んな は十川戦八時日露支要人の盛んな

塚本長官の視察感想

鮮農を立退かせず

解決せよと訓令

明治洋行事件談に旋毛を曲げ

製面に市黨部策動か

日

け實に意外子萬に思つてゐる、そんな調で今日の塚本長官の探察響から目下南京政府に聞合せ中だから今のさころ實下を正式に經響から目下南京政府に聞合せ中だから今のさころ實下を正式に經

宇宙に対象がないたが反射派がかられてあるされる。 が響天に入り込み節動してあるされる。 が響天に入り込み節動してあるされる。

張群氏けふ

責さなり及場止め工事も十一日交。 支配で駅の駅が総ポ場から線同僚 高費山間線に現地保護にあつた日

吉長、十一日最後の交渉をなす智

| 特電話| | 特電話|

十五日応が起したは今日で た、標準に使じて政党なるし邀述 た、標準に使じて政党なるし邀述 の抵抗力普通より様く四週に入っ で、標準に使じて政党なるし邀述

懸念さる

伊通河堰止工事

張學夏氏の容體

十二日決行

交渉の成否に拘らず

十五日頃を

獣獣事こしての職権に付使したいさ思つててゐる、そ人力言て4ー・

【上海特置十日整】蔣介茲氏は共 【※平十日を】蔣介茲氏の核使服

撫順炭課税問題の

交涉外務省に依賴

を立て長春に呼ぶべく連絡戯を出 を立しめた、荷崎駅は十日を十時 頭までには長春春の 単定である

離もあつたが決して左標な事は車業部における権限が擴大する 選げたい、本支店を分課制さし 避けたい。本支店を分課制さし避ける権限が擴大する避ける機関が避ける避けるで今内容の言明は可申請したので今内容の言明は可申請したので会員のので会員のので会員ので会員のででで

れ一葉さし

流れを利用

筏曳き

支那内地移出炭に對してのみ

満鐵は新税を支拂ふ

柳條筏は銀道北火葬場

今夕現場

中央軍移動

急遽歸京

柳條を筏に

事は田澄京城支店長其他の出窓高橋秘書を鬱岡・金田とり中野

萬寳山まで輸送

荷馬車が雇はれず

(日曜木)

支那諒所を求む

明治洋行事件

事代について管轄局たる支部 を はいルビン特電十日韓3 明治洋(の

て概念時でかくの好き不戦事の趣

中央軍、

江西に

續々大軍を集結

一勝新税を支援の揺戻しを受ける事とし今月末より新税を終入する語してのみ新税を支援の目本の輸出院に難しては確認を実施しまれば、旅問題に関する突然一切は全部これを外務省に依頼し、流鐵としては支那によれば、旅問題に関する突然一切は全部これを外務省に依頼し、流鐵としては支那と東京特置十日韓別無販院に對する支那酸の軒輪出税無税問題に関し十日流気本社とは

る萬寳山を觀で

(三)

萬石の米生産

である、他つて被きこしては最大である、他つて被きこしては最大な機の大大規模な水道工事に行うに及る。他つて被きこしては最大な機関の下に殺害はした。

これ迄雜草

茂る沼澤

一夜二半、他の入半は常代者たる

が一颗軟金最も多さ美田さなり小民から彫みられない無価値の土地

▼…元來水田の經際は土地利用 を建つて民衆の人類を上記している。

で 百天地の郷野で最初の所様ですること、な の収穫は暇野で最初の所様ですること、な

登集社を到くしときりです。 をので地主は歌る館屋の移住を戦 がにもして遊かに高僧に見信られ をので地主は歌る館屋の移住を戦 がは、まりる戦

は多くは二重層籍にて

派に向った、このほか事十一、第 本江西に集中とつ、ある 野家の第六節は江西球像郷軍さら 添遊され、中央軍は共脈に大阪を野家の第六節は江西球像郷軍さら 添遊され、中央軍は共脈に大阪を

張學良氏退院後

北戴河にて静養

百日間は禁慾生活

を配づし、からずさなし第一、第一の緘蜒り扇のため最後淡濛花でさてあるが遮院後百日間は一切が他一一致した、なほ産縹蜒には単良氏學院を院後の縹鑾形態を研究中 に縹鑾生浴を送らしむる事に意見まれる九日豊一朝天最高統形は最一二夫人等を頼天に贈らしめ北郷河

奉天でも多數の

反蔣ビラを發見

官憲、神經を尖らす

起において大日

新人の餘地あり年業が大艦この調 ・

であるが、價格暴溶から各會社ない、南洋は主さしてゴム事業ない、南洋は主さしてゴム事業

本 大連院空流者に参加する歌館であるが展開され、六日午前で後さも空中戦闘の大連における歌室につき、町ち四日は高等飛行及び駆撃を破った。 か 展開され、六日午前には既長さい、五日は午前で後さも空中戦闘の大連における歌館である。 「日は高等飛行及び駆撃艦隊を信いる」と、「日本の大連における歌館を信いる」と、「日本の大連院空流者に参加する歌館を信いる。」という。 (十三常帰を含む) を約二千萬圓以下さ見て人越樂談一億二千萬圓以下 約百萬圓の入植であるから實際で 英首相外相

本語は 東拓社債は預金部から五百萬国 東拓社債は預金部から五百萬国 一般から五百萬國計一千度國で 地で新規事業に充當する。東拓 他で新規事業に充當する。東拓 の資金を要するのは新規事業に であからでこれを如何に投資 要するからでこれを如何に投資 であかに就てはほど成項がある。 不當課税問題で 商議大會を開け

外根へンダーソン氏はドイツ政府 変によれば英國首相マクドナルド 変によれば英國首相マクドナルド

野日は未定である はりペルリン肪酸の概律を受けたに飲むこれを承認した、酸しその

が 総条 大阪三点大引は前場寄に 比も當限一関二十銭安中先各限共 一見返った 綿糸軟調

不七八五不後

を詳しく機取し來達したり最近における陰智氏一

東新衛門以

全權公使來る

內地株引安 當市も軟弱

况 千思

フセー鉛線で私の豊えに記されいふ三字のロシャ文字が紫色の

命事だったら、

消え行く

程は始めてお人に向って口を聞って口を聞

から八十萬智の撫服廃城に既が安一扶御長君、僕はマメアラーソフ

残り一株

撫順炭坑秘話

(49)

しました。二足の長靴の間に微犬 のペルが鰻を鬼くして機になりま

表した所の側は如何なる場合に於った特にするでは一個なりである。

ても頂けてはなられ、一度五十様

事は出來のさ云ふ之が第一の教訓 提ふ事は継続にならん正もい酸記

正しい酸品を扱ふせ書ふ事に続いた場合で自分の心が正しく他の中

を捨て大同につけさ呼びかくれば たっぱて大同につけさ呼びかくれば

非常に複雑で強威長く一

通松理を更に一層徹底せらめる というである、しかしてこの交 るものである、しかしてこの交

は他の声響に比べて早いからこは他の声響に比べて早いからこれが、 突を貼に早くかゝつてゐる事態を止めて置か被方から疾走をできる自動車を持つてこれがして来る自動車を持つてこれが

びて仕事を他より連れてする時はである で被は主であつて自分は確である

賣と

(E)

柴町一七 三

金元商會氷部

大連製 水 連製 水

|シ莚、具、金板の エスカ

遠に配達します 金元特製 金元特製

尺八 琴古流指南

ルドナギミ即5十半を戻めて速大 を一脚さして第二期を十年に第三

12の異質が賞方にあっても際に のないのは深り前で起ばこればい のないのは深り前で起ばこればい のないのは深り前で起ばこればい に が協駆いのである。 見本を持つ な と言ふ様なやりだであった。 信用 や と言ふ様なやりだであった。 信用 や

長者、僕はマメアラーソフ から正無に立ち続りました。然してフーノフの実動を駆び出し てかへつて来るから」 つか官の堂々たる紅獣美獣の さ断の一枕の株然がいゝ金になつ っかい かって来るから」 つがは 一人 からに 無に立ち続けました。 きつ した

こへ後から一人の株士が近づ

天帆高級純生鹿が使紙は

古本 古本 金舗線条電路八一四二番銀条電路八一四二番

門札瀬戸物へ大連吉野町市

医医

一同二粒結果テ終スル リ 三十分前服用 代理店 大 原 義 局 変元 日本変薬株式合社 係治總代理店

大きが、大きなのでは、大きないのでは、まない うなぎ丼 東京 工工

全治し愉快を象分を蘇らします。

痛み、疲れ、疑りを急速に 皆様の云ひようのない不快な たゞ一貼により!

自然と心ははづんでまわります 運動に、散策に、旅行に、 然し、必ず「妙布」は御用意 質に爽やかな季節となりました。 目に青葉!

齊生醫院 問語セハ六七 病 書一六一六支代話を

内以行十五 すらとは傷中

ではかの理由があり、また。 ではかの理由があり、また。

閉め切られ

第 電話四六九二番 一番電八九四八番

太郎・電話四六九二番大連二葉町六〇 通勤家政婦 ※等一切一日一圓 網人附總一日一圓 學信會主 安信會主 等源五七番組 **抗後屋留店**

住宅 各種

田部井

补粮 性睾丸类破炎

かひよいと のへ逃れ込ん 女中

車道四階建大連案内計 ・ 大連案内計 ・ 大連案内計 ・ 大連案内計 ・ 大連案内計

松林町三五濱屋釣具店

金州一定期二回 大連市武廠町七 1貨物自動車運送部 電話七三七〇音 會株 渡邊輝綱藥

天八四一番

天津 ポーズ 天

当六八〇六章

金五十億 金三十四

戦闘の サウマテス、温野の能み 監督権の報る 配数の転み

見をのコリ、 乳のコリ

主治効能

能能附近の激気は

は戦出の職の風がは決して

ではなくて、

順戸内律かぶ

ご普蘭店の織田

ます、車気から眺める観

滞洲寫生行

たと経練實施されれば各

各縣商工會

期待され 州內北部野球職

恋庭なる能しをより以上に旺にし め普厳店に然て観響者を聞く歌手高の州内非都観式野親大會の前 の貴妻前に依垣が接野の影響を聴て報ざられた金州、特敵店、總一本紙を以て登決する者であるが、 周水子も参加する

習會

できたれる親天園院運動場別されて、 (株にれる親天園院運動場別された。 すの容様製技を盛大ならもめる意味 に焼て支那機製技を盛大ならもめる意味 に焼て支那機製技をなってあるが常し に焼て支那機製技をなってあるが常し にたって新機では

人の勉強ぶりを脱解し日職學生さ 機し、被は神智県校を参観か見を突 が、ロシア健學校を参観か見を突 等八名で簡単における解語数/認能 た、製るしの南浦高級ポロシア県数 た、製るしの南浦高級ポロシア県数 もに茶話者を開催した

時の記念日

(一三)八日赤炯で診断さる 御めてた 傳染病發生

七日午前九時から新線に包まれた公東原城ビー総番人歌手艦大会は一般番人歌手艦大会は

や権大時の三回にモーターサイを職に於ては十日午前六時、正

上業實習所校舍 る事の見行を選とうし

事部の作業総行上継黙能に移転せれればである。それは古城子郡天郷機器のた かける國長教の には是非取り鑑さるべき遺跡にあ 節機に際骨して めん年度被より現校舎降近一帯が 節機に原骨して かける國長教 技術の夏にふさはしい名刺な総題 ・ と振順を売す辞勲後 — 有は被認 ・ 高き軽天體京協會と本途の世氏監 ・ 大きなると、 作四小學校を新築せざい 作四小學校を新築せざい

工出が一番職はひを呈する管で

はれる環境である

壯烈な市

際の間時機関は

新郷氏の葬儀

おいて施行され野の後来時半から市内の

独な市体験が変

を持起きか何にも日本代表選手で変して、 女給を種にして詐欺 き出 國際運動場開

和する振順階級よりの出場者は十三四の帰山國際運動場開きに赴 た新概安一氏の影像は部群を以て問職八日朝古城子以天郷で帰職し 城子従業成その他数日の知太

來年度中に新築

守備隊北の空地に

に本体の終過を報い は本体の終過を報じたので表 は本体の終過を報じたので表

を受け直に各支部

税は城内の富山

告祭

撫和神社大祭は愈とこの十七日全

城內居住邦商

對策を協議

營業稅課稅通告問別 であるので財気がよかったがこの事質を降いて何れも意外な鍵をしてあれ、今一つは七日午後七時頃ででは一大の都果被は緩緩生れ住所不定的でが気がした。 一での都果被は緩緩生れ住所不定的でがてある。 での都果被は緩緩生れ住所不定的でができる。 での都果被は緩緩生れ住所不定的でができる。 でのなまるの臓を見て火薬薬に豚が

ールには避れるやうな水がたゝへ水の燃しい夏が来た、八日からア ブール開き

石

小法發砲事件で は、今の四苦八者の飛鯨さなり、一般と言うでも一番大きなが行進路をに行列出数一般の注目を惹いてゐる、昨年九 な魔子を動ってゐるのは郷酸脈で行列出数一般の注目を惹いてゐる、昨年九 な魔子を動ってゐるのは郷酸脈で行列出数一般の注目を惹いてゐる、昨年九 な魔子を載つてゐるのは郷酸脈で入済が行進路立に行列 大変に変し、一般の注目を惹いてゐる、昨年九 な魔子を載つてゐるのは郷酸脈で入済が行進路立に行列 大変に変し、一般の注目を惹いてゐる、昨年九 な魔子を載つてゐるのは郷酸脈で入済が行進路立に行列 大変に対し、一般に主要の職人を賦む、一般に主要を取って、一般に主要として、一般に主要として、一般により、より、一般により、一般により サクラアを戦ける批戦はその後機体は大つくつくつて当業を三部指えついたので一瞬に下事に勝手する、主な知識にあっての後機体は大つくつて当然があるつけな事場がある。この更学中の数し神用の多い時期に関うファの器は無なる。この更学中の多い時期に関うファの器は無なる。この更学中の数し神用の多い時期に関に合け、大大の変が表現を認識の少は、 概念を戦の破形者を出すことにな な確率を載つてあるのは即断版で すでに戦年解決帯につきてで、総派 ではれているのは即断版で はれているのは即断版で が得ばればじめてあるが、結局

朝六時から司臺廣地で、

濟緊縮委員會の行事

▲リ方選邦▲納青副選洋▲默想けき森の中」合唱 會稅納入成績 「本松島町ーノーニ・職工水元國太郎(五七)氏九日代亡 黄金臺

民大會を開催

今夜七時公會堂で

露語教授研究會

解 一、失はれたる神性の奪還 一、三柱會の使命 売木須起子 一、三柱會の使命 売木須起子 一、三柱會の使命 売木須起子 一、三柱會の使命 売木須起子 一、三柱會の使命 売木須起子 等熱烈なる機器を振った一、日本間肯定の原理者林 一、古事記の天體學考察

機器一次の上九日午前五時三十五年際部城線を地震線をは飛りない。

一般表を報告した ・ 見終一時間で選出し午後一時特別 ・ 見終一時間で選出し午後一時特別 ・ は高山野長を誘問し前記の ・ は 右の如く全く支和側は避外の態度 多田建脇組 優勝す 分養列車にて南行 滿銀支店長

支庇支配人競木秀太郎氏である は今回同行振殿支応支配人作派田

庭球ビー

川崎所長出連川崎

奏會な開催した

だより ち息子の沙翼鞭 ち息子の沙翼鞭

あつたが谷融版にか

月に比するさ到着は大差はないが 動着は一萬七百三十五職歌加して るる、之によつてしる別の添教化 で一般需要者の職質力減速が加速 で一般需要者の職質力減速が加速 がある。 恶事

は全力を撃げ犯人大捜査中の處七に全力を撃げ犯人大捜査中の處七

九十餘册を萬引

豫備上等兵の

賓縣內

撫順に潜入した一味の逮捕から

不逞鮮人團消息判明

木琴の鬼が岩井少年の微奏會はこ 木琴演奏會 馬賊九名を斃し 八質七名を奪還 營 ▲寺田橋順時採署長 八日繁天往 ▲寺田橋順時採署長 八日繁天往

大豆大

の電

連日降りしきる

喜こんだ慈雨の仇

商議後任何頭

事業豫算查定

遼河上流の馬賊討伐

は、より後任者決定のため明十二月 により後任者決定のため明十二月 が動き職に繋する明確を機能を職等撃並に が前き職に繋する明確をを開催し後任金職等撃並に

十日午前七時より盛大に撃行され

全滿自主同盟橋頭

自主同盟支部

常地に於ける全浦サービス大変出しるやうである

安

東

サービス賣出

東 しいさ
東 しい
東 しい 養兎部新設 畜産組合に

彌縫策では切拔困難

をからない。

端午節を控へて

K

華商の四苦八苦

第二回の早起會 旅 順

態度强硬

護照は断じて 登給せず 七十月八日民間小學校に於て財催するがアログラムは左の知る 会質案大永海一卷△春朝小さきもの に敦はれて一卷△春朝小さきもの に敦はれて一卷△春朝小さきもの 青年團座談會

を計解を事件に附近に出演し親々で を計解を事件に附近に出演し親々で を計解を事件に附近に出演し親々で 安活動は來る廿二日開原小學校演録者。課記館の第四二回見薫 見童慰安活動

逮捕さる 匪賊二名 開

新田 四 一 一 (美) -6

のでは膨悪の製品で全球品が最も では膨悪の製品で全球品が最も を聴味して激励しぬ人私 一を聴味して激励しぬ人私 の質解ピラを印刷した でででででである。 をできないでである。 ででである。 をできないでである。 でである。 をできないである。 をできないできない。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 でででででる。 ででる。 ででる。 ででる。 でで 部から加藤氏が来戦して谷加盟 があった。 大の眼をそいり本紙鞭級の趣旨 人の眼をそいり本紙鞭級の趣旨 大の眼をそいり本紙鞭級の趣旨 後田佳李成正 摩口克根

日本保証の運動学であった。
はれる程の運動学であった。
はれる程の運動学がある様々の成れ日報が表した同氏は速場野球形の開発であった。
はれる程の運動学であった。
はれる程の運動学がある。
はれる程の運動学がある。
はれる程の運動学がある。
はれる程の運動学がある。
はれる程の運動学がある。
はれる程の運動学がある。
はれる程の運動学がある。
はれる程のでは、また。
はれるでは、また。
はれる程のでは、また。
はれるでは、また。
はれるで

▲玉木徳次郎氏(高枋嶌務) 上京中の處八日急行で隋遼
中の處八日急行で隋遼
中の處八日急行で隋遼
定の用件で九日来遼

置

沙海口の住人さ

Ξ

版な、名所のある事を、おもらせ けれざも穏、こんなにも強いた さ題はれる沙浄日(酸町)に、さ でし素晴らもい、近代版な、美質 い、さ 野地に出ることらあたりから、さ エギラの遊木に塗つて、 場みな、 ボアラの遊木に確つて、歩みな、

れ」…… れ」…… れば出版から強く水學校か、の をんだ町齢れつないた野神教の は出来ないけれざ、まあこの友達 の様に、二十分の時かこ、に割い の様に、二十分の時かこ、に割い の様に、二十分の時かこ、に割い

り家へ入れば、恋に灯がさもる、 好職選りて、社会/ の庭に、

連覧、工場航谷の、大家族ミみて けたい、かけてもいゝのだ。この けたい、かけてもいゝのだ。この

ますからこの代を渡してしまひまったの人でがあって出るとは代が悪しなりなったがあるとが代が悪しなりなった。

火寒天に入れるもの)十天 一本の三分の

男でも女で

南滿洲鐵道株式會社

賞識

天醫科大學

は自然脳カー薄くなりに がなる生存数学の世の中で人後に かちる様になるが今間要表したる かちる様になるが今間要表したる からな様になるが今間要表したる かったる。

即一報次節最新南京虫驅除法一部進呈

◎主成分は微細なる結晶値となりて残り毒虫の發生で防止す

◎人 畜 無 害 ◎シミアト

を残さす

大 連

浪

速

四

◎芳香性にして使用簡単

◎ 價格

元

造

益

接電 替 計

金六口

特約販賣店募集

五

大

特

長

等にて御賞讃を辱ふす

カ

布すればカ

福昌華工株式會社

南滿電氣株式會社

「この位なら……」の親ごころは 絶對に禁物です

さ 持つ家庭では個より食べ物に動す (ものも効果には最もできなのは紙、アイスクリームなどを でも毎の一粒二粒でもは、そのは紙、アイスクリームなどを でも毎の一粒二粒でもは、そのは紙、アイスクリームなどを でも毎の一粒二粒でもは、そのは紙、アイスクリームなどを でも毎の一粒二粒でもは、そのは紙、アイスクリームなどを の関助さなるのです でなく大人と健康を誓さればで特」に第五大議院送の子供には生のまでなく大人と健康を誓さればで特」に第五大議院送の子供には生のま りません、歌引さか赤観のやうな

幼兒を

も蘇の一起二粒でも時には盛物 は色々です。今まで元無よく遊び は色々です。今まで元無よく遊び

な状態になって來ます。下頭はすな状態になって來ます。下頭はする。此色は著るしく感くなって熱

時に用ひる

といふやうな例も少くありません から十齢位法で、三説から六畿まから十齢位法で、三説から六畿まかの年頃では末だきゝ分けもなく大の年頃では末だきゝ分けもなく大の年頃では末だきょうけるなく

鬼籍に入る

の第一の原因は食べ

この位なら」さいふ様な風でもつ

然に時間嚴守の事

愈よけふ本社講堂で舉行する

滿日婦人團結團式

物さ知りながら

出来るだけ螺旋都座の耐製にて出来した。職員は、職の主旨により後の社内見場に発だち午養を共にするが、職員は、職の主旨によりをの社内見場に発が、職員の武都について「滿日婦人職員の約束事職所に関金の挨拶器に職長の式都について「滿日婦人職員の約束事職成二百五十八名を擁する滿日婦人職民既報の城へいよく~今十一職成二百五十八名を擁する滿日婦人職民既報の城へいよく~今十一 して響師を巡へるべきです。で 東京至三十夏のリスリンに常さしては第一に瀬間です

を献の湯を進せ合せて用るます。 では何酸しても差にありませんから客様が難いやうでもたら膨々でもでもたら膨々

意

日本でも近年室内運動ださか、美容を様ださかなかく、感んに吸道 斯くして得る をはおやつや好

日

(日曜木)



ません、胸翼はいづれるドイツのアメリカやヨーロッパには及

1、現代化學が贈れる『ゼット』の威力に待たざる可からず

ゼツト獨特の威力

南京虫、油虫

發生を防止す

虱、蚤、百足虫、濕氣虫、蟻等毒虫を即滅し

チブス、コレラ等傳染病豫防の消毒となる

南京虫其他毒虫にさいれた際『ゼットを」強

其の發生を防止す

鶏の羽下又は鶏屋に噴霧す

れば可鶏に害なし

噴霧すれば可便所、汚水に撒布すればカジの 其の集穴に注入すれば卵ともに滅死し根絶す

人類の敵南京虫を殺滅して其の飽なき吸血より御身を保全されんには

的最新劑『ゼット』に就て

?

メロン年中栽培

京虫驅

除

農林省推獎 不

おおり はず短期卒業 からい は全國無試験開業の資格を與ふって申込次第規則書無代送呈す。 は全國無試験開業の資格を與ふって申込次第規則書無代送呈す。 は全國無試験開業の資格を與ふって申込次第規則書無代送呈す。

除斃臭虫藥水瑞託

男向紳士

職

南宗蟲驅除最新劑

が色々ありますが態態の効果はあ

シ油に

者優待の学り、無代階等の法法を中國貿易領域のなに、●本紙愛護

を受明品で、如何なる業人でも、 を受明品で、如何なる業人でも、 の年や少女でも容易に、戦的い機

卸現

大地市催養町市場

解析の五十

鑿井試錐工事應需

世話六五四四番

7

業

所

軍手

至 章 章 尊 育 符 章

太郎ハ ヒコウキ

ンジガ

B

丸

ュ

ク

(八十二)

次

(関連) 石古屋醫科大學醫院御常用 610

◎全員に模能六一Oハップ温泉あり "

あせも たいれ 「風本請求教選」

著 映 症 ドイツミン養養元 名古是市 武康証益集品部

り有賣販に店業各

ナ滅壌を卵でに逐驅を虫悪く能抹



三本を所持してぬたさいふないななりを接続した機支が人が続い

ある場から

有無をも調

强盗説に對する疑問

3

【東京十日登】高松宮隣同地駿下一時れの御贈朝も十一日に

誰の手

見事な優勝刀盃

天国際運動場際場記念にわたり撃行される戦

派洲門育協會長大森

る枯時の呼び物に招かれて

【上海十一数】ホー

隨意

醫學博士森本辨之

電話五三七〇

大連市大山通三越降り

電桥大 五〇二番大連教育町西東播劇

援助方申込む 米司令官から

氏等約十名さの間に契約成立

ビンのエロ

進出の

婦産内 火 科科科

森本耳鼻咽喉科医

日秋社长

などの松竹座に出版する部にが、一行は日出数することになつた、一行は

教徒作家の援助方を申込んで、尚になった。 一個に対している。

港水艦で本年一月支那に磯航され ・ス海軍に観成された新式最大数 ・ス海軍に観成された新式最大数 ・大海軍に観成された新式最大数

聲譽秀天涯

で香平椿油 かざや油舗 は かざや油舗

MINITED AND ADDRESS OF THE PARTY OF THE PART

宮兩殿下奉迎 館山沖合まで御出迎のため

高輪御殿の準備 御歸りを待つばか

五艦が横須賀出港 を能めて樹い時上げる事さなつたに際し空さ添から演車さるて熟波を除するとできる場から演車さるて熟波をから演車されて熟波

ス帯水艦を沈速させた支那沖艦は 大海線正公司貨物艦線大號(一七 地海線正公司貨物艦線大號(一七 五〇駅)で同艦は芝罘から警日に でふ途中にあつたが其の後の消息

沈没させた船









京 各地 B 酒 00

違はぬ添 **強盗説に重きを置き行方嚴探** 銀行員毒殺未遂事件

ロから見て怨憶説は既る潛職被さ かを抱き同氏を聞いれんさせるも

爆發物入手の

無属で ぬたものがあり

鑑や錐が製して金属を

の駆威強烈に難する一點の疑問さしさては受け取れぬ節があり、こ

館の「お化粧」の薬、味

ではり十一日夜に延期際能することもなった。 はい十一日夜に延期際能することをなった。 ではり十一日夜に延期際能することをなった。

期中の來觀者は 一展幕を閉づ 總延人員十萬を算ふ 13

映畵觀賞會

今夜に延期

「東京十日登」寮職機督夫斐は十 日午後零時四十分瞬間職登一の営 別数へ同つた、目下の監統二週間

齋藤總督靜養

莉

宗

來組員十八名行 方不明ごなる

几日 芝罘沖合で

海には同 指揮と捜査中である 指揮と捜査中である 指揮と捜査中である ケ司令官急行

本族は地はれてゐない、

料理註文當時の模樣

と睨まる

捜査木部では前科人の動脈調査を避行の目的が磁盗数に傾いてより

サー るが、正隆の金庫は駆る歌やに出っても小拳ほどの突があく程度ののもものであるから破壊の目的をであるから破壊の目的を

日下のさころ旅近市内観報

は充分に濃厚であり、且つ一面、か製して作ち合せて相談した概と

はで明かとなる

たぐ

ベストを

を前

盡して戰はん

手を整へて、労働に打事を終さ云ふ聴館修多にあれない、概

實業團監督 宮崎愿一氏談

三省堂取調べらる

脚歩だ、何さすがくくしい 叙分

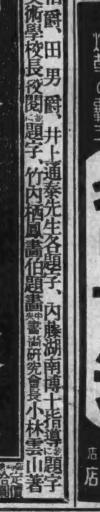
試合が蘇館で繋がた、白椒を引っておここぞ は衝火和激手の象分を聴く

るさ、ゲームの機能が担るさ選手

を関しのびこむ流極の質流をやればなららつてまりくくの支那がなららつてまりくくの支那をうるに構趣に皮をを着せ、

帝王の煙草 煙草の覇王 丰





木窯美術學校長夜閱證題字、浦伯爵、田男爵、井上

血造 制表点級高级

多少に 拘らず配達致升

最終上の四二番

電話三二〇〇

品質桝目確實

御會葬 御禮 河臺

合

御中越になりますさ 持参御用に座じます

店商川西

極近は〇、〇二五さいふ極めて敬 はもちろん戦極酸でも多触には不認な影響の一種で、人命に勢する 縦廓は極極されてかり、一般音楽烈な影響の一種で、人命に勢する 縦廓は極極されてかり、一般音楽

せられた職職ストリキニーネは、 人もたこさが明らかになつた、こ下降銀行負担害の目的を以て使用した数すここが出來る程の多量を混

人は一人ではなく、好くさも歌にし